

其後雙方特異ノ對策及正式交渉等ヲナ
戰ノ状態ニアリ狀況在詔ノ通り
記

一 爭議團側

(1) 爭議團側ハ本日迄ノ経過ニ於テハ決シテ爭議團側
ノ勝利ト認ムヘキ莫クヤノミナラス工場主ノ飽ク
直強硬ナル態度ヲ示シテハ拱手傍觀ヲ許サ
ス適時ノ手段ヲ講ニ申論ヲ喚起シテ有利ニ進展ヲ
策スヘク一決シタルハ十月廿五日有下江北村社倉
民衆充足支那江北分會ヨリ白米一俵寄贈アリタ
ル機トシ團員並ニ應援員約五十名ハ總同盟系組
織會手假タル示威的行動ニおテノトシタルヲ

警察戒中ノ所轄4任署員ニ於テ之レヲ制止シ戒
諭ヲ加ヘテ解散セシム

(2) 本月二十七日爭議團員ハ支々橋内区域ヲ定メ別添
賢嗣ナル町民諸君ニ訴フト顯スル印刷物ヲ工場附
近各戸ニ配布セリ

(3) 其後事業主側ハ工場ノ設備ヲ残留セシメテ一切ノ
事務ヲ營業所ニ移シタル爲メ爭議團ハ今後營業所
ト直接交渉ヲ爲スノロムナキ状態ニ立テ至リタル
ヲ以テ爭議團本部ヲ其ノ附近ニ移轉スルノ必要アリ
トシ家屋借入レノ交渉ヲ爲シ本月二十八日管下
神田區橋本町三丁目十四番地中村音吉所有ノ家屋
ヲ一戸家賃二十八圓ニテ借入レヲ了セリ